



# 八幡川 野鳥 ガイドブック



カワセミ



ユリカモメ



## 【参考文献】

- 「アニメマ」 平凡社
- 「つばせ ふるさとの野鳥 (西広島タイムス)」 エル・コーポレーション
- 「日本動物大百科」 平凡社
- 「日本の鳥550 山野の鳥」 文一総合出版
- 「日本の鳥550 水辺の鳥」 文一総合出版
- 「廿日市の生物」 廿日市市環境委員会
- 「Birder」 文一総合出版
- 「ひろしま野鳥図鑑」 中国新聞社
- 「フィールドガイド日本の野鳥」 日本野鳥の会
- 「野鳥」 日本野鳥の会

【編 集】 やはたがわまっぷくらぶ 自然環境グループ

【発 行】 広島市佐伯区役所

【協 力】 広島市五日市公民館

発行年月 2002年(平成14年)3月

【広島市佐伯区】



## はじめに

野鳥は私たちの生活している環境とほぼ同じ環境のなかで生きています。海や川、野山や田畑、そして身近な家の周りなど、様々な場所でたくさんの鳥が生活しています。バードウォッチングはそうした自然の中で生きている鳥たちのかわいい姿を見たり、美しい囀き声を聞いたりしながら野鳥に親しみ、野鳥を楽しむことです。いつでも、どこでもできる手軽な楽しみのひとつと言えます。

バードウォッチングを楽しみながら自然環境に関心を持ち、自然の仕組みを学び、環境の変化に気を配るようになっていただければ幸いです。

さあ、ガイドブックを持ってちょっとそこまでバードウォッチングにでも出かけませんか。





## バードウォッチングに行こう

### 道具をそろえよう



双眼鏡  
(7~9倍)



鑑



フィールドノート  
(メモ帳)

### 名前を知ろう

日本の野鳥 約550種

名前を知るための手がかり

#### ■大きさ

スズメくらい (15cm)    キジバトくらい (30cm)    ハシボソガラスくらい (50cm)

#### ■色

全体 顔 くちばし 足など

#### ■模様

翼 尾羽 腹 背中など

#### ■形

尾羽 くちばしなど

#### ■場所

山 海 川 田畑 公園など



### 野鳥のグループ分け

**渡り鳥** 繁殖地と非繁殖地の間を毎年決まった季節に移動する鳥

冬鳥：越冬のために渡来する カモの仲間など

夏鳥：繁殖のために渡来する ツバメなど

旅鳥：移動の途中に立ち寄る シギ・チドリ仲間など

**留鳥** 年間を通じて同じ地域に留まる スズメやコサギなど

野鳥と友だちになろう。友だちの顔と名前は覚えやすい。

## 河口付近でよく見る鳥



### カンムリカイツブリ (カイツブリ科) 見られる時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

首がスラリと長く大堂スマートで、頭には名前のとおり黒い冠羽があります。水中に潜って魚などの餌を捕らえます。





### カワウ (ウ科)

見られる時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

以前は広島湾で見ることはありませんでしたが、最近では数も増えて、ねぐらにしていた津久根島では、桜が強い酸性の糞のために枯れてしまいました。



### マガモ (カモ科)

見られる時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

日本全国で見られるカモの中では一番数が多いカモですが、八幡川ではどちらかというと少数派です。



### カルガモ (カモ科)

見られる時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

日本国内で繁殖している数少ないカモの一つで、東京の公園でも繁殖した例があります。カルガモ一家の引越しとして報道され有名になりました。



### オカヨシガモ (カモ科)

見られる時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

普通カモの仲間などではオスがずいぶん目立つ羽色をしていますが、このカモはオスもメスのように大変地味な色合いをしています。







## 八幡川野鳥ガイドブック

### ヒドリガモ (カモ科)

見られる時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

広島湾西部に来るカモの仲間でもっとも多いカモです。少し前までは八幡川河口に1000羽以上の群れがいましたが、最近では分散しているようです。



### オナガガモ (カモ科)

見られる時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

名前のとおり尾羽がピンと長く伸びています。また、首もスラリと長く体も細いのでスマートに見えます。



5

### ウミアイサ (カモ科)

見られる時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

水の中を覗きながら泳いだり潜ったりして、魚や貝を探して捕らえます。くちばしは赤くて先がかぎ型に曲がっています。



### チュウシャクシギ (シギ科)

見られる時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

春秋の渡りの時期に河口の干潟で見られます。干潟を歩き回り、長く曲がったくちばしを地面に差し込んで餌のカニやゴカイを探し出して食べます。



6

河口付近でよく見る鳥





## 八幡川野鳥ガイドブック

### ユリカモメ (カモメ科)

見られる時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

小型のカモメで冬羽では白い頭も夏羽になると頭全体が黒くなります。古くは都鳥と呼ばれて万葉集や伊勢物語にも登場し、なじみの深い鳥です。



### ウミネコ (カモメ科)

見られる時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

中型のカモメの仲間日本で日本各地に集団繁殖地があります。ミャーと猫のような声で啼くところから名前がつけられました。



7

### ミサゴ (タカ科)

見られる時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

八幡川の河口などで魚を探しながら飛び回っているのを見かけます。獲物を見つけると足から水中に飛び込んでわしづかみにします。



### トビ (タカ科)

見られる時期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

海岸から山間部まで最も普通に見られるタカの仲間です。捨てられた動物質のゴミや死んだ魚などを主な餌にします。



8

河口付近でよく見る鳥

